

主 出 来 事

2015年4～6月

	三重・愛知	全国・海外
4月	<ul style="list-style-type: none"> ●ナローゲージ路線「近鉄内部・八王子線」の運行を、四日市市と近畿日本鉄道による第三セクター「四日市あすなろう鉄道」が引継ぎ。(4/1) ●第18回統一地方選挙。三重県では知事選挙のほか、各市町長選挙などが行われ、三重県知事は現職の鈴木英敬氏が再選。(4/12,26) ●名古屋港で2017年春に開業予定の「レゴランド・ジャパン」が着工。ブロック玩具「レゴ」のテーマパークで、屋外型は日本初。(4/15) 	<ul style="list-style-type: none"> ●東京株式市場において、日経平均株価が一時2万円台を記録。取引時間中の2万円台到達は2000年4月以来約15年ぶり。(4/10) ●中国主導で設立を目指すアジアインフラ投資銀行(AIIB)の創立加盟国57カ国が確定、日・米は参加を見送り。(4/15) ●ネパール中部でM7.8の大地震が発生。死者は8,000人を超え、歴史的建造物や世界遺産の多くが損壊。(4/25)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ●国際自転車競技連合公認の大会「第18回ツアーオブジャパン」の第2戦がいなべ市で開催。三重県での開催は初で、国内外17チームが参加。(5/19) ●名古屋駅地区の再開発事業に向け、街づくり構想のための調整会議が発足し、初会合。利便性を高め、国際的ターミナル駅を目指す。(5/28) ●三重県が「みえ旅プレミアム旅行券」(第1期分)を販売開始。県内の宿泊施設を利用する際に、宿泊料の最大5割を助成。(5/31) 	<ul style="list-style-type: none"> ●イタリア・ミラノで国際博覧会「ミラノ万博」が開幕。「食」をテーマとしており、日本館では和食・食文化の魅力を紹介。(5/1～10/31) ●橋下大阪市長が掲げた「大阪都構想」を巡る住民投票が実施され、僅差で否決。橋下氏は12月の任期満了後の政界引退を表明。(5/18) ●スイスの司法当局が国際サッカー連盟(FIFA)の幹部らを逮捕。W杯招致や放映権の管理を巡って贈収賄や不正行為が行われた疑い。(5/27)
6月	<p>フォーカス</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2016年の主要国首脳会議(サミット)の開催地が三重県志摩市に決定。主会場は志摩観光ホテルとなる見込み。(6/5) ●家電量販店ヨドバシカメラが、松坂屋名古屋店への出店を発表。11月の開業を予定しており、中部地方には初出店。(6/22) ●三重県と日本貿易振興機構(ジェトロ)が、伊勢志摩サミット開催の決定を受け、外資系企業の誘致で相互連携する覚書を締結。(6/22) 	<ul style="list-style-type: none"> ●日本年金機構が、約125万件の個人情報外部へ漏洩したことを発表。メールの添付ファイル開封により職員の端末がウイルスに感染。(6/1) ●東京都が出資する新銀行東京と、首都圏を地盤とする地方銀行の持ち株会社東京TYフィナンシャルグループが経営統合に合意。(6/12) ●改正公職選挙法が成立し、選挙権年齢が「18歳以上」に引き下げ。2016年夏の参議院選挙から適用開始予定。(6/18)

2015年7～9月の予定

	三重・愛知	全国・海外
7月 ～ 9月	<ul style="list-style-type: none"> ●愛知県と名古屋市が、ミラノ万博に出展し、食や歴史文化を売り込む「あいち・なごやフェア in ミラノ」を開催。(7月) ●鈴鹿サーキットにおいてF1日本グランプリが開催。2015年はホンダが7年ぶりに参戦中。(9/25～27) ●三重県が「地方創生」に向けた地方版の総合戦略「県まち・ひと・しごと創生総合戦略」(仮称)の最終案をとりまとめ。(9月) 	<ul style="list-style-type: none"> ●一定以上の所得を有する高齢者に対し、介護保険制度に基づく介護費の自己負担割合を1割から2割に引き上げ。(8月) ●2009年以来2度目となる秋の大型連休「シルバーウィーク」。次回は2026年となる見通し。(9/19～27) ●安倍首相の任期満了に伴う自民党総裁選挙。総裁任期は1期3年、2期連続までとされており、安倍首相が再選されれば2期目に。(9月)

フォーカス

2016年の主要国首脳会議(サミット)開催地が三重県志摩市に決定

6月5日、安倍首相は2016年に日本で開催されるサミットの開催地を三重県志摩市とし、正式名称を「伊勢志摩サミット」とすることを発表しました。主会場は賢島の志摩観光ホテルとなる見込みで、警備面で他の候補地より利点が大きかったことに加え、安倍首相の、「世界各国のリーダーに日本の美しい自然と豊かな文化や伝統を実感してもらいたい」という意向が強く反映されたものとみられます。

サミットは2016年5月26・27日に開催される予定で、開催に伴う経済効果に加え、伊勢志摩地域の魅力発信による国内外からの観光客増加も期待されるなど、地域経済の活性化への期待が高まっています。